



【定期人事異動離任者のご紹介】

この度平成30年度定期人事異動により、本校から4名が異動対象となりました。大野高校に勤め、生徒の皆さんや地域の皆様と充実した日々を過ごすことができました。本当に有り難うございました。

(離任者より)

校長 菅原 一成 平成28年度着任(花巻南高校へ)

前回の勤務と併せ、合計8年間お世話になりました。大野高校は、私にとって第二の母校となりました。卒業生との出会い、地域の魅力的な応援団の皆さん、マツタケプロジェクト、夏祭りなど楽しい思い出ばかりです。地域の宝である大野高校生のますますの活躍を期待しています。

野田 亜悠子先生 平成28年度着任(種市高校へ)

大野高校での2年間は地元を見つめ直す機会となりました。同じ土地で育った高校生と過ごし、自分が高校生の頃と比べ、時代の変化を目の当たりにしました。日々変化していく社会の中で大野の高校生には、その素直さを持って、多くを吸収し、まっすぐに育って欲しいと思います。これからも大野高校生の活躍を期待しています。2年間ありがとうございました。

山田 舜先生 平成29年度着任(沼宮内高校へ)

新任教師として過ごしたこの1年間。大野の温かみをたくさん感じられた1年でした。小さい頃から一緒に成長してきたからこそその絆や、素直さを持っている生徒たち、そして、それを支える地域の方々の優しい心に私も多くの場面で支えられました。ここで巡り会えた“縁”を大切に、次の学校でも自分らしさを忘れずに頑張りたいと思います。大野高校の生徒のみなさんをいつまでも応援しています。1年間ありがとうございました。またどこかで会えることを楽しみにしています。

ドレサ トーマス先生(ジャマイカ出身)

Thank you for two beautiful years! I will carry the memories of you all in my heart and mind everywhere I go.

To my students, continue to study hard, enjoy your youth, celebrate your victories, follow your dreams, don't be afraid to try and most importantly BE YOURSELF! #BeYOUtiful.

I believe in you. You can do it.

Thank you all from the bottom of my heart.



【1年総合学習より】

「大野活性化プロジェクト」発表内容紹介

今年度1学年総合学習では、地域の将来を担う人材として豊かな資質を養うことを目的として、「大野活性化プロジェクト」と題し、地元大野を大切にす

- (1) 大野の人口を増やして活性化する
 - ① 若者定住化プロジェクト
 - ② 高齢者定住化プロジェクト
- (2) 大野の観光客を増やして活性化する
 - ③ 既存の施設利用で観光客増大プロジェクト
 - ④ 観光資源新開発プロジェクト
- (3) 大野の魅力を活かして活性化する
 - ⑤ 既存の特産物新アピールプロジェクト
 - ⑥ 新商品開発プロジェクト

まず始めに「ブレインストーミング」を行い、大野の強みと弱みについて意見を出し合い、大野について考えました。



次に、9月29日(金)に大槌町を訪問し、大槌町民の生活

再建に寄与する事を目的に設立された「一般社団法人 おらが大槌夢広場」の方々から大槌町の復興について話を聞きました。

町づくりに関する事業、観光業・商工業・農水産業の発展、担い手の育成、外部への情報発信強化、地場産業やツーリズムの活性化、町民の起業独立支援等のガイダンスにおいて、自分達のプロジェクトの参考となるよう意見交換をしてきました。



1年間のまとめとして「大野活性化プロジェクト」の発表会を2月26日(月)に行いました。各班とも、大野について分析し、アイデアを出し、「大野を活性化させたい」「大野を元気にしたい」という思いを存分に表現してくれました。質疑応答では活発な意見交換がされ、自班以外のテーマにも興味を持ち、大野の未来を真剣に考える姿が見られました。



【リーダー研修会 in 軽米】

3月10日(土)、岩手大学と県立大学が協力し、県北地域の高校生と大学生が一緒になって「地域社会の活性化」について話し合うというワークショップが、軽米中央公民館で48名の高校生と8名の大学生(うち2名は本校OBの村田君と芦口君)が参加して開かれました。大野高校生徒会からは9名が参加し、5時間以上にわたる熱心な討議が繰り広げられました。



(生徒感想)

今回のワークショップで学んだことは二つあります。一つ目は、意見を出し合うことの大切さです。他者の意見を聞くと、自分では思いつかなかったこともたくさんありました。一人ひとりが自分の持っている意見をしっかりと伝え合うことが重要なのだと感じました。二つ目は、見方を変えれば弱点が魅力や強みに変わるといことです。良いところだけに目を向けがちですが、弱点をはっきりさせることでより良いところを増やすことができると感じました。

今後、「積極的に自分の意見を伝えること」、「物事の見方を変えてみることを意識して生活したい」と思います。自分の意見はしっかりと伝え、他の人の意見も柔軟に取り入れられるようにしたいです。また、弱点をすべてネガティブに捉えず、見方を変えることで強みに変えられるかどうか、ポジティブに考えながら生活をしていきたいと思っています。

2年B組 西 亮馨

今回、生徒会としてこのワークショップに参加出来てとても良かったと感じています。普段は、地元の「良いところ」や「悪いところ」について考える機会がないのでとても新鮮でした。言葉は悪いですが、何も無いと思っていた地元にも、考えてみれば多くの良いところが挙げられました。しかし、地元の方々には当たり前にな有名なものでも、他の地域の方々の認知度が低いと感じました。例えば、大野のパークゴルフ場や木工は知らない人が多く、どちらも幅広い世代の方々に楽しんでもらえるものなので、広めていけたら良いと思いました。

地元のことを他の地域の方々に知ってもらうのはとても良い経験だったし、他の地域のことについても知ることができたのでよかったです。大学生がファシリテーターとなってワークショップを進めてくれましたが、大学生がいなかったらこれほど充実したワークショップにはならなかったと思います。私も、今回のような機会でもコミュニケーション能力を身に付けて自分の意見をしっかりと話し、大学生のように全体をまとめる力を身に付けられるようにしたいです。そして、大野高校の生徒会として全校を引っ張っていけるように努力をしていきたいと思っています。

2年B組 細越 輪

【4月の行事予定】

- 6日(金) 新任式・始業式
- 7日(土) 入学式・PTA 入会式
- 9日(月) 代休日
- 10日(火) 対面式・身体測定・バイク通学許可式
- 11日(水)～応援歌練習、給食開始、交通安全実技講習会



※ 大野高校ホームページのご案内

大野高校のホームページでは、これまでの飛翔がカラーでご覧いただけます。その他、高校に関するさまざまな情報が満載です。どうぞ、ホームページもご覧ください。